



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月29日

上場会社名 株式会社ウェッズ 上場取引所 東
コード番号 7551 URL <https://www.weds.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 純一
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 榎本 勝巳 TEL 03-5753-8201
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 2024年12月12日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	14,958	2.4	510	28.8	549	△6.4	310	△5.1
2024年3月期中間期	14,612	△6.6	396	△40.9	587	△27.7	326	△28.5

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 184百万円 (△71.1%) 2024年3月期中間期 637百万円 (6.3%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	19.34	—
2024年3月期中間期	20.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	25,233	17,569	63.3	996.03
2024年3月期	24,960	17,733	64.7	1,007.27

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 15,974百万円 2024年3月期 16,154百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	10.00	—	19.00	29.00
2025年3月期	—	10.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	17.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,500	2.1	2,150	8.4	2,200	△7.6	1,400	△7.1	87.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名)、除外 ー社 (社名)
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期中間期	16,118,166株	2024年3月期	16,118,166株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	80,039株	2024年3月期	80,039株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年3月期中間期	16,038,127株	2024年3月期中間期	16,038,127株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 3 ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、一部に弱めの動きがみられるものの、雇用・所得環境が改善するなか、各種政策の効果もあって、緩やかに回復しつつあります。一方で為替の動向、ウクライナ情勢の長期化やパレスチナ問題など、事業環境への影響には引き続き注視が必要です。

当中間連結会計期間の売上高は、自動車関連卸売事業でホイール総販売数量は減少したものの、高級車向けの高級アルミホイールの販売が好調に推移したこと等で売上は増加したことにより、14,958百万円（前年同期比2.4%の増収）と345百万円の増収となりました。また営業利益は、510百万円（前年同期比28.8%の増益）、経常利益は549百万円（前年同期比6.4%の増益）、親会社株主に帰属する中間純利益は、310百万円（前年同期比5.1%の増益）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

(セグメント別の概況)

(単位：百万円)

		自動車関連卸売事業	物流事業	自動車関連小売事業	福祉事業	その他	調整額	連結
売上高	当中間連結会計期間	10,405	3,619	1,187	250	63	△568	14,958
	前中間連結会計期間	9,727	3,607	1,220	248	345	△536	14,612
セグメント利益又は損失(△)	当中間連結会計期間	247	213	4	10	37	△2	510
	前中間連結会計期間	134	206	41	25	△9	△1	396

(自動車関連卸売事業)

自動車関連卸売事業の売上高は、10,405百万円となり前年同期比678百万円(7.0%)の増収となりました。これは、主力のホイール総販売数量は減少したものの、高級車向けの高級アルミホイールの販売が好調に推移したこと及び自動車用品等の売上増によるものです。セグメント利益につきましても、売上増に加え円安の進展等による仕入価格の上昇を販売価格に一部反映させたこともあり、247百万円となり前年同期比112百万円(83.8%)の増益となりました。

(物流事業)

物流事業の売上高は、カーメーカーの生産停止影響等により一部荷主で荷動きが低調だったものの、全体としては取扱量が増えたことで3,619百万円となり前年同期比11百万円(0.3%)の増収となりました。セグメント利益は213百万円と前年同期比7百万円(3.5%)の増益となりました。

(自動車関連小売事業)

自動車関連小売事業の売上高は、ジェームス浜松志都呂店を5月初旬で閉店を行い3店体制に集約しましたことにより、1,187百万円となり前年同期比32百万円(△2.7%)の減収となりました。セグメント利益は4百万円となり、前年同期比36百万円(△89.6%)の減益となりました。

(福祉事業)

福祉事業の売上高は、入居者数は運営効率化のために壱番館へ入居者の集約を行ったことにより減少したものの、介護サービスや看護サービスの収入増により250百万円と前年同期比2百万円(1.1%)の増収となりました。セグメント利益は人件費等経費の増加により10百万円となり、前年同期比14百万円(△58.0%)の減益となりました。

(その他)

その他売上は、携帯電話代理店事業は外部企業への譲渡撤退による減収が大きく、賃貸事業は増収となったものの、63百万円となり前年同期比282百万円(△81.7%)の減収となりました。セグメント利益は、不採算の携帯電話代理店事業からの譲渡撤退により、37百万円となり前年同期比47百万円の改善となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間における総資産額は25,233百万円となり、前期末に比べて273百万円の増加となりました。主たる要因は、冬季商材調達に向け現金及び預金が減少する一方で商品と前渡金が増加、また売掛債権が増加したこと等によるものです。

負債総額は7,664百万円となり、前期末に比べて437百万円の増加となりました。主たる要因は、未払法人税等の減少があるものの冬季商戦に向けた仕入増加などに伴い買掛債務が増加したこと等によるものです。

純資産は17,569百万円となり、前期末に比べて164百万円の減少となりました。主たる要因は、株主資本は増加したものの、為替変動に伴う繰延ヘッジ損益のマイナス等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、2024年5月10日に公表した業績予想を据え置いております。

今後の業績等を踏まえ、修正が必要と判断した場合には速やかに公表いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,582,276	5,083,821
受取手形及び売掛金	3,617,463	4,622,359
電子記録債権	345,048	165,424
商品	3,787,792	5,055,408
仕掛品	276,487	278,474
原材料及び貯蔵品	96,478	91,107
デリバティブ債権	59,970	—
前渡金	48,179	530,043
その他	312,061	397,582
貸倒引当金	△1,494	△595
流動資産合計	16,124,265	16,223,627
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,758,921	7,857,704
減価償却累計額	△4,657,444	△4,795,787
建物及び構築物(純額)	3,101,477	3,061,917
土地	3,357,656	3,357,656
その他	1,585,389	1,665,826
減価償却累計額	△1,210,678	△1,206,839
その他(純額)	374,710	458,987
有形固定資産合計	6,833,843	6,878,561
無形固定資産		
のれん	48,664	39,492
その他	145,021	149,135
無形固定資産合計	193,686	188,628
投資その他の資産		
投資有価証券	546,388	565,966
繰延税金資産	560,282	680,267
退職給付に係る資産	63,348	67,942
長期未収入金	59,183	58,763
その他	642,270	633,351
貸倒引当金	△62,534	△63,282
投資その他の資産合計	1,808,939	1,943,008
固定資産合計	8,836,469	9,010,198
資産合計	24,960,734	25,233,826

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,597,483	3,407,402
短期借入金	277,440	191,440
未払法人税等	597,870	230,253
賞与引当金	244,319	353,899
役員賞与引当金	61,500	34,569
デリバティブ債務	—	235,423
その他	1,020,638	878,211
流動負債合計	4,799,251	5,331,199
固定負債		
長期借入金	1,321,680	1,254,960
修繕引当金	82,960	85,960
退職給付に係る負債	235,118	225,048
役員退職慰労引当金	142,045	98,191
資産除去債務	217,577	218,448
その他	428,159	450,340
固定負債合計	2,427,541	2,332,948
負債合計	7,226,792	7,664,147
純資産の部		
株主資本		
資本金	852,750	852,750
資本剰余金	845,913	845,913
利益剰余金	14,174,354	14,179,852
自己株式	△47,781	△47,781
株主資本合計	15,825,236	15,830,734
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	251,410	264,443
繰延ヘッジ損益	41,607	△163,336
為替換算調整勘定	36,496	42,559
その他の包括利益累計額合計	329,514	143,666
非支配株主持分	1,579,189	1,595,277
純資産合計	17,733,941	17,569,678
負債純資産合計	24,960,734	25,233,826

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	14,612,844	14,958,088
売上原価	11,696,417	11,908,335
売上総利益	2,916,427	3,049,753
販売費及び一般管理費	2,520,251	2,539,284
営業利益	396,176	510,468
営業外収益		
受取利息	187	543
受取配当金	7,360	10,066
為替差益	180,558	36,665
保険解約返戻金	579	1,123
受取補償金	6,162	626
その他	7,858	7,201
営業外収益合計	202,708	56,228
営業外費用		
支払利息	2,595	2,304
固定資産除却損	143	77
支払補償費	7,133	1,645
その他	1,734	12,752
営業外費用合計	11,607	16,779
経常利益	587,277	549,916
税金等調整前中間純利益	587,277	549,916
法人税、住民税及び事業税	250,280	215,028
法人税等調整額	△49,245	△35,258
法人税等合計	201,034	179,769
中間純利益	386,242	370,146
非支配株主に帰属する中間純利益	59,467	59,924
親会社株主に帰属する中間純利益	326,774	310,222

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	386,242	370,146
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41,266	12,997
繰延ヘッジ損益	208,118	△204,944
為替換算調整勘定	1,975	6,062
その他の包括利益合計	251,360	△185,883
中間包括利益	637,603	184,263
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	578,001	124,373
非支配株主に係る中間包括利益	59,602	59,890

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結損益 計算書計上額 (注) 3
	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	9,542,082	3,259,872	1,216,964	248,174	14,267,094	345,750	14,612,844	—	14,612,844
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	185,190	348,043	3,200	—	536,434	—	536,434	△536,434	—
計	9,727,273	3,607,916	1,220,165	248,174	14,803,528	345,750	15,149,278	△536,434	14,612,844
セグメント利益 又は損失 (△)	134,476	206,422	41,248	25,748	407,896	△9,899	397,996	△1,820	396,176

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△1,820千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当中間連結会計期間 (自2024年4月1日 至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結損益 計算書計上額 (注) 3
	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	10,195,825	3,269,907	1,178,106	250,834	14,894,672	63,415	14,958,088	—	14,958,088
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	209,889	349,431	9,113	—	568,434	—	568,434	△568,434	—
計	10,405,714	3,619,338	1,187,220	250,834	15,463,107	63,415	15,526,523	△568,434	14,958,088
セグメント利益 又は損失 (△)	247,200	213,669	4,296	10,803	475,970	37,360	513,331	△2,862	510,468

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に賃貸事業であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△2,862千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。